

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中3		教科／科目		国語		時間数		5時間／週		
1学期期末試験まで												
単元名		握手						使用教材				
単元の概要		○過去を回想する中で、先生や友人との絆を再確認させ、人生における指針を提示している文章である。						光村図書 国語3				
評価規準						単元内容						
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。		B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。		C3 主題に対して総合的な見解を持つだけでなく、主題に繋がる現代社会のテーマについても考えを深めることができる。		・場面や登場人物の描写に着目して、内容を読み取る。 ・人物の気持ちの変化を捉え、題名に込められた意味を考える。					
	活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。		B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。		C2 主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。						
礎		A1 文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。		B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。		C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。		〈留意点・評価〉				
	知性・知識		応用・発展		創造的思考		●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。					

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
1学期期末試験まで					
単元名	学びて時に之を習ふ～「論語」から			使用教材	
単元の概要	○孔子の教え、言葉の重さを味わいながら、人生における大切なものを考えさせる文章である。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・今まで学んできた漢文の基礎を踏まえ、訓読文をなめらかに音読する。 ・孔子の言葉に込められた、メッセージを読み取る。 ・現代の私たちに生かせる言葉を同じ「論語」の中から探す。	
活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2 主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。		
礎	A1 文の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1	〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※自分の座右の銘にしたい孔子の言葉をプレゼンする。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
1学期期末試験まで					
単元名	作られた「物語」を超えて				使用教材
単元の概要	○私たち人間がいかに偏ったものの見方に陥ってしまうことが多いかを気付かせてくれる文章である。				光村図書 国語3
評価規準			単元内容		
究	A3	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3 主題に対して総合的な見解を持つだけでなく、主題に繋がる現代社会のテーマについても考えを深めることができる。	・筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・文章の構成や展開の効果について、根拠を明確にして考える。 ・筆者のものの考え方、捉え方を踏まえ、自分のものの考え方、捉え方を振り返る。	
	活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。		
礎	A1 文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
1学期期末試験まで					
単元名	俳句の可能性・俳句を味わう			使用教材	
単元の概要	○日本で最も短い韻文「俳句」の基本事項を押さえ、俳句の鑑賞の仕方を身につける。○多くの俳人の作品を知ることで、多様な表現方法を読み味わう。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・解説文を含んだ文章を読み、俳句の基礎や俳句の味わい方を学ぶ。 ・多様な俳句を知ることで、自分なりの表現方法を見つける。	
活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2		
礎	A1 文章・作品の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 俳句作品に対して自身の意見を構築することができる。	C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
2学期期末試験まで					
単元名	夏草「奥の細道」			使用教材	
単元の概要	○紀行文を通して旅に懸ける筆者の思いを本文と俳諧から読み味わう文章である。紀行文の特徴を理解する。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・江戸時代の文章に触れることで、言葉の変遷に触れつつ、内容を読み味わう。 〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。	
活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2 主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。		
礎	A1 文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
2学期期末試験まで					
単元名	温かいスープ			使用教材	
単元の概要	○筆者の海外での経験を通して、国際性とは何かについて深く考えさせられる文章である。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・場面や登場人物の描写に着目して、内容を読み取る。 ・人物の気持ちの変化を捉え、題名に込められた意味を考える。	
活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2 主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。		
礎	A1 文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1		
				〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中3		教科／科目		国語		時間数		5時間／週	
2学期期末試験まで											
単元名		高瀬舟						使用教材			
単元の概要		○罪人と護衛の二人が訥々と語る中で、生きることは何かについて考えさせる文章である。						光村図書 国語3			
評価規準						単元内容					
究	A3	著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3	まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	主題に対して総合的な見解を持つだけでなく、主題に繋がる現代社会のテーマについても考えを深めることができる。	・場面や登場人物の描写に着目して、内容を読み取る。 ・人物の気持ちの変化を捉え、題名に込められた意味を考える。 ・当時の社会状況を踏まえて、自分のものの見方や捉え方を見つめ直す。				
	活	A2	主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2	適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2					
礎	A1	文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1	文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1	主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。				
		知性・知識	応用・発展	創造的思考							

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
2学期期末試験まで					
単元名	人工知能との未来・人間と人工知能と創造性			使用教材	
単元の概要	○人工知能と人間が今後どのように関わっていくのかを考えさせる作品である。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 二作品の共通点や相違点について理解している。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・文章の構成や展開の効果について、根拠を明確にして考える。 ・別の立場や異なった考え方がないか深く考える。	
活	A2 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2 主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。		
礎	A1 文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1		
				〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中3		教科／科目		国語		時間数		5時間／週		
2学期期末試験まで												
単元名		故郷						使用教材				
単元の概要		○中国の寒村に帰省した私が、旧友との再会から感じ取った人間や社会に対する様々な感情を読み取れる作品である。						光村図書 国語3				
評価規準						単元内容						
究	A3	著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。		B3	まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。		C3	主題に対して総合的な見解を持つだけでなく、主題に繋がる現代社会のテーマについても考えを深めることができる。				
	A2	主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。		B2	適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。		C2	主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。				
活	A1	文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。		B1	文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。		C1	主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。				
							〈留意点・評価〉					
礎							●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。					
	知性・知識		応用・発展		創造的思考							

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
2学期期末試験まで					
単元名	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集			使用教材	
単元の概要	○異なる時代に編まれた三つの和歌集に所収された作品を通して、それぞれの和歌や歌集の特徴を理解する単元である。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・三大集それぞれの特徴を理解する。 ・それぞれの和歌を音読し、読み味わう。 ・時代が変化していく中で、和歌がどのように変化していったのかについて、自分なりに考察する。	
活	A2 各和歌集の特徴を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2		
礎	A1 各和歌集の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 和歌の特徴を比較しながら、その変遷について、自分なりに意見を持つことができる。	C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※短歌の創作をする。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中3		教科／科目		国語		時間数		5時間／週	
2学期期末試験まで											
単元名		誰かの代わりに						使用教材			
単元の概要		○「自分とは何か」という問いへの解答を、筆者の視点で論じた論説文である。						光村図書 国語3			
評価規準						単元内容					
究	A3		B3		C3		・筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・文章の構成や展開の効果について、根拠を明確にして考える。 ・筆者のものの考え方、捉え方を踏まえ、自分のものの考え方、捉え方を振り返る。				
	まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。		主題に対して総合的な見解を持つだけでなく、主題に繋がる現代社会のテーマについても考えを深めることができる。		主題に対して批判的な見解から見つけ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。						
活	A2		B2		C2		〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。				
	主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。		適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。		主題に対して批判的な見解から見つけ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。						
礎	A1		B1		C1		文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。				
	文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。		文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。		主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。						
知性・知識		応用・発展		創造的思考							

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
3学期期末試験まで					
単元名	エルサルバドルの少女ヘスース・紛争地の看護師			使用教材	
単元の概要	○内戦や紛争地域に生きる人々の生の声を報じた文章で、世界で起こっている争いに関心を持ち、自分事としてとらえることのできる文章である。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3 主題に対して総合的な見解を持つだけでなく、主題に繋がる現代社会のテーマについても考えを深めることができる。	・ジャーナリストと看護師という異なった立場の筆者が、それぞれに訴えたいことを読み取る。 ・世界の現状に目を向け、問題意識を持ち自分事として調べたり考えたりする。	
活	A2 二作品を理解した上で、簡潔にそれぞれの内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。	C2 主題に対して批判的見解から見つめ、多角的な視点で自分なりに評価することができる。		
礎	A1 文章の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 文章の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。		
				〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※振り返りシートを使用する。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中3	教科／科目	国語	時間数	5時間／週
3学期期末試験まで					
単元名	挨拶・初恋・私を束ねないで			使用教材	
単元の概要	○異なる時代を生きた作者による三編の詩を読み比べることで、多様な表現方法があることを学ぶことのできる単元である。			光村図書 国語3	
評価規準			単元内容		
究	A3 著者や歴史的背景、作品の評価など、あらゆる背景知識を踏まえた、立体的で深い読解ができる。	B3 まとめた自分の意見をわかりやすく工夫して発表し、他者の意見と比較しながら再構築することができる。	C3	・それぞれの作者の略歴を踏まえて、詩の特徴や表現方法、内容読解を行う。 ・韻文の効果について考える。	
	活	A2 詩の主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B2 適切な資料やデータ、論文などを探し、構築した意見において根拠を明らかにし、より論理的な意見にまとめることができる。		
礎	4 各詩の概要を掴んだ上で、語句に関する知識(漢字、文法など)を修得し、活用することができる。	B1 詩の主題に対して自身の意見を構築することができる。	C1 主題をメタ化、一般化し、社会問題などに結びつけながら客観的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 ●語句や漢字に関しては、ワークや専用プリントを使用する。授業中にはフラッシュカードなどによって短期記憶を養い、効率よい漢字、語句学習に繋げる。〈思考力・判断力・表現力〉・〈主体的に取り組む態度〉①PBL型授業の参加態度、発言、意見 ②主題などを捉える際、積極的に自分の意見を表すことができるか。③他者の意見をよく聞き多様な視点から考えることができるか(逆説的見解もふまえる)。④自分の意見を集団の中で適切に発表することができるか。※詩の創作を行う。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		